


自然エネルギー財団

持続可能なエネルギー社会を 築くために



2012年12月8日

国連大学ウ・タント国際会議場

自然エネルギー財団
副理事長 末吉竹二郎

問題提起—1

世界と「危機感」を、どう共有するか？

世銀-Turn Down the Heat



世界銀行からの警告

—世界銀行新しいレポート、2012年11月18日

- ・世界は、**21世紀末に+4°C**の道をたどっている
- ・もし、気候変動への行動が取られなければ、**「危機的変化」**の引き金を引いてしまう
- ・+4°Cは**回避できるし、回避せねばならない**

IEAからの警告

—国際エネルギー機関、2012年11月
“Energy Outlook 2012”

- ・BAUでは、**+3.6°C**
- ・+2°Cに抑えるためのCO₂許容量を、既存の設備だけでほぼ満杯に

OECDからの警告

—Towards Green Growth, 2011年5月

- BAUでは、**自然資本が食い潰されかねない**
- 壊れた自然資本を人工的に再生しようとするれば非常に大きなコストが発生する
- 地球社会は数々の危機を通じて、「異なった経済を求め始めた
- **自然資本を守るのはグリーン経済だ**

ハリケーン・サンディ

ー2012年10月末

<史上2番目の被害へ>

- カテゴリー1ながら、高潮の被害
- 古い社会インフラ
- NYSEが2日間も閉鎖
- ひと月たっても、地下鉄は完全復旧せず
- マンハッタン南部では浸水で、ビルが未だ閉鎖中
- **被害総額は800億ドルにも**

Munich Reのレポート

—2012年10月

<北米地域>

- 1980年～2011年の間の**自然災害は1兆ドル以上**
- 内、保険の支払いは約5000億ドル
- **年間の支払額は、@90億ドル/80年代から、360億ドル/2000年代へ4倍増**
- **大きな自然災害と気候変動との関係は一層鮮明に**

問題提起—2

「総力戦」の体制を、どう構築するか？

CO2だけではなくなった

< 自然資本の崩壊 >

- ・深刻化する温暖化問題
- ・生物多様性の劣化/損失
- ・水など自然資源の危機/枯渇 などなど

< 社会問題の深刻化 >

- ・貧困や格差の拡大
- ・女性の権利/人権の問題
- ・社会の不公正/不公平 などなど

自然資本の組み入れ

<Rio+20の成果>

① 自然資本宣言

the Natural Capital Declaration

自然資本こそ富や経済成長の源泉

自然資本を守るために**グリーン経済**へ

② 50:50 Campaign (世界銀行)

GDPや企業会計に**自然資本の貨幣価値の
組み入れを**

問題提起一3

日本の脱落を、どう防ぐか？

お家芸が消えた日本

<太陽光発電能力>

1995年 60万kw

2001年 180

2011年 7000

①ドイツ 2600 ②イタリア 1300 ③日本 500

<太陽光パネルメーカーのシェア>

トップ15: 中国9、米国2、カナダ1、ノルウェー1

日本: シャープ(7位)、京セラ(14位) (REN21)

箸にもかからぬ日本

<風力発電能力>

1996年 610万kw

2001年 2390

2011年 2億3800

①中国 6227 ②米国 4691 ③ドイツ 2991

④スペイン ⑤インド、**日本 250(トップ10の外)**

<風力発電機メーカーシェア>

トップ10: 中国4、デンマーク2、米、西、独、印

大きく水をあげられた日本

＜世界のRE発電能力ー2011年末、百万kw＞

風力/太陽/バイオ/地熱など、水力は除く

①中国 70 ②米国 68 ③ドイツ 61

④スペイン 28 ⑤イタリア 22 ⑥インド 20

⑦日本 11

(REN21)

問題提起一4

「倫理的選択」を、どう実現するか？

倫理は習慣である

一猪木武徳教授「経済学に何ができるか」

- ・倫理は自由意志を前提としている
- ・選択の余地があり、その選択肢の中から自由意志で選び取るからこそ「倫理的」な判断が意味を持つ
- ・「倫理的」な卓越性、ないしは「徳」は、「行為の習慣化」の中で初めて意味を持つ/アリストテレスの命題

ドイツの倫理委員会

一「安全なエネルギーの供給に係る倫理委員会」

- ・メンバーは17名、内、2人は聖職者
- ・「ドイツにとって原発無き文明は可能か？」
- ・テップファー共同議長

「そこにより安全なエネルギーの選択肢があるのに、なぜ、我々は未来世代に高いリスクを残す原発を選択する必要があるのか？」

「自然エネルギーはより安全であるだけでなく、新しいビジネスチャンスを生み出すのだ」

ありがとうございました